

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	児童自立支援施設整備事業			シート番号	014-074
担当部署名	子ども青少年	局	児童自立支援施設整備室	部	課 評価責任者(課長名) 本村

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	2	社会全体で子どもをはぐくむ仕組みづくり	有
	2	事業開始年度	平成 23 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	児童福祉法第35条第2項、第44条; 児童福祉法施行令第36条			
	4	関連計画	堺市立児童自立支援施設基本計画			
5	事業実施の経緯	本市の政令指定都市移行にあたり、平成22年度までに堺市立の児童自立支援施設を整備するものとした大阪府との確認書を交わす。上記確認書に基づき、本市として児童自立支援施設を整備する。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	非行や家庭環境などに問題を抱える子どもで児童相談所の措置又は家庭裁判所の送致を受けた者				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	非行や家庭環境などに問題を抱える本市の子どもを入所させ、子どもに寄り添った適切な指導と、健全育成に向けた支援を実施するため、児童自立支援施設を整備する。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<スケジュール> ・平成24年3月 堺市立児童自立支援施設基本構想を策定 ・平成30年3月 堺市南区に整備用地を取得 ・平成31年1月 堺市立児童自立支援施設基本計画を策定 ・令和元年度 設計業務に着手予定 ・令和3年度 建設工事に着手予定 ・令和7年度 竣工及び施設開所予定  <施設概要> 本館(管理棟及び校舎) 1,600㎡, 寮(10名定員で男子2寮、女子2寮) 1,720㎡, 体育館 820㎡, プール 650㎡, 運動場 6,000㎡程度				
	10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )				

Ⅲ. 投入量

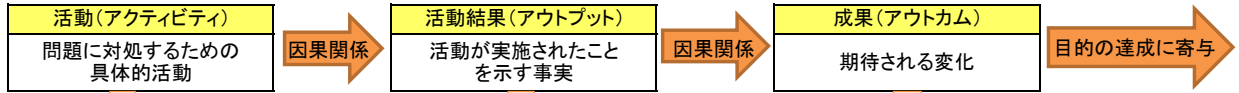
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費(a)	千円	746,617	669,449	66,558	7,411	69,657	3,294	3,000	
主な事業費内訳	設計、測量、地質調査等委託料	千円	61,200	521	61,200	7,250	67,360	2,043	1,000
	土地購入費	千円	680,000	666,690					
	府への負担金	千円					1,151	1,151	2,000
	その他事務費	千円	5,417	2,238	5,358	161	2,297	100	
	国・府支出金	千円							
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円	606,500	571,000	24,200	0	29,700	0	
	その他( )	千円							
一般財源	千円	140,117	98,449	42,358	7,411	39,957	3,294	3,000	
12 人件費(b)	千円	23,700	23,700	32,000	23,800	41,300	39,500	24,600	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	770,317	693,149	98,558	31,211	110,957	42,794	27,600	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	児童自立支援施設整備事業	シート番号	014-074
-------	--------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動実績や成果

		令和元年度実績																														
活動実績と成果	14	<p>令和元年8月、大阪府の施設内に、寮の整備等必要となる受入れ体制を大阪府に求めるなど、対象となる堺市の子どもたちに必要な支援を行える環境をしっかりと確保することを前提に、施設整備費用や将来的なランニングコストを考へて、より効果的な手法として、大阪府への事務委託の継続を検討することとし、堺市立児童自立支援施設の整備計画を中断した。</p> <p>令和2年3月、大阪府での府立施設敷地内の埋蔵文化財調査において、寮整備が可能との結果が判明。</p>																														
	15	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">定性的な目標</th> <th style="width: 70%;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大阪府への事務委託の継続に向けた大阪府との協議</td> <td>大阪府への事務委託の継続に向けて、大阪府と協議を行った。</td> </tr> </tbody> </table>	定性的な目標	実績	大阪府への事務委託の継続に向けた大阪府との協議	大阪府への事務委託の継続に向けて、大阪府と協議を行った。																										
定性的な目標	実績																															
大阪府への事務委託の継続に向けた大阪府との協議	大阪府への事務委託の継続に向けて、大阪府と協議を行った。																															
	16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">目標に対する実績</th> <th style="width: 5%;">単位</th> <th style="width: 10%;">平成29年度</th> <th style="width: 10%;">平成30年度</th> <th style="width: 10%;">令和元年度</th> <th style="width: 10%;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標に対する実績	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値						実績値						達成率						評価					
目標に対する実績	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																											
目標値																																
実績値																																
達成率																																
評価																																

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
		備考(算出についての説明等)				
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
		備考(算出についての説明等)				

#### 業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	<p>令和元年8月、堺市立児童自立支援施設の整備計画中断後、大阪府との協議を開始。</p> <p>令和2年3月、堺市の費用負担により、大阪府での埋蔵文化財調査の結果、府立施設の敷地内に寮整備が可能であると判明。</p> <p>令和2年度も、引き続き、必要な費用は堺市が負担しつつ、大阪府への事務委託の継続に向けた協議を進めていく。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	児童自立支援施設整備事業	シート番号	014-074
-------	--------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できる <input type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 現在、見直しを行うべく、大阪府と協議しているところであり、大阪府への事務委託の継続が実現した場合には、堺市の子どもを府立施設で支援することができることとなり、影響はない。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b>	<b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b>	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b>	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(                      )	<b>理由・説明</b>	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		<b>所見</b> 現在、堺市立児童自立支援施設の整備計画を中断し、大阪府への事務委託の継続に向けて、大阪府と協議をしているところであり、事務委託の継続が実現した場合、堺市児童の受入れに伴う府立施設の整備、改修等の費用負担は発生するが、堺市内での児童自立支援施設整備事業は廃止となる。			